



第8期中期経営計画および2024年度事業計画

第8期中期経営計画の全体像

第7期中計の進捗状況

会員へのお役立ち

- 推進委員会参加率向上に取組んだが、めざす水準とは乖離がある
- 会員の課題解決につながる取組みについて内容を充実させていく必要あり

間接構成員へのお役立ち

- ブランド確立に向けた取組みを組織全体へ浸透させていく必要あり

間接構成員のご家族へのお役立ち

- 家族取引の拡大と家計のメイン化に取組んだが、拡大余地あり

めざす姿への道のりは道半ば

環境認識

- 低金利環境の長期化から貸出金利回りが低下するなか、有担保住宅ローンを柱とした融資の残高増加と経費の削減により利益水準を確保してきたが・・・
- この間の利益水準を支えてきた住宅ローン新規実行が苦戦し始めている
- 住宅ローン以外の収益源をもつ他金融機関は商品性を軸に住宅ローン市場に攻勢をしかけている
- ローンの主要顧客となる生産年齢人口は大幅に縮小することが見込まれている。加えて、地域間格差は広がっていくことが見込まれている
- 既に営業店毎の利益水準には格差が生じている

より効率的な事業運営が求められる

第8期中計の方向性

- 第7期中計の全体戦略を深化させ、
- 持続可能なビジネスモデルを支え

第8期中期経営計画の

「とことん」

～あなたの想

全体

会員・間接構成員とそのご家族

基本

- 1 営業力の強化、中国ろうきんみ、より「お役立ち」が実践
- 2 経営資源の再配分と地域間の拡大を図ります。
- 3 収益、リスク、自己資本の最経営に努めます。

全体戦略

会員へのお役立ち

会員の声を聴き、会員が抱える課題の解決に資する施策

間接構成員とそのご家族へのお役立ち

営業力を強化し可処分所得向上と生活設計に資するご提

基本方針1

営業力強化

お客さまから必要とされるお役立ち集団を確立します。

中国ろうきんブランドの確立

「中国ろうきんブランド確立」により職員の働きがいの向

人材育成

「お役立ち」の実現および多様化する会員・組合のニーズ

社会的役割の発揮

社会貢献団体との連携や、当金庫ならではの取組みによ

基本方針2

業務効率化

IT化、非対面取引の利用拡大、事務の集中化を積極的に

本部機能強化

持続可能なビジネスモデル構築に向け、本部の機能を強

要員の確保

諸施策を整備し要員確保を図ります。

店舗政策

一定の資産拡大により収益レベルを維持するための店舗

基本方針3

RAFの高度化

実効的な効果検証と具体的な改善策が検討できる体制を

普段着のコンプライアンス

不祥事件未然防止等に取り組み、コンプライアンスが定着

マネロン・テロ資金供与対策

マネロン・テロ資金供与対策を経営戦略等における重要

情報セキュリティの高度化

セキュリティ対策を強化し、システムの安全性を確保し

より質の高い「お役立ち」を実践する組織体系を構築する

スローガン

お役立ち宣言！！

いを未来へ～

戦略

へのお役立ちを実現します。

方針

ブランドの確立、人材育成に取り組める組織風土を構築します。

連携により効率的な業務運営と業容

適化と堅確な業務運営を実現し健全

ろうきんの理念

- 働く人の夢と共感を創造
- 人々が喜びをもって共生できる社会の実現
- 働く人の団体、広く市民の参加による団体のネットワークにより成り立つ
- 会員の立場は平等
- 健全経営に徹する

中国ろうきんのコア・バリュー

とことん聴きたい、あなたの想い

めざす姿

「対面」による「人」と「人」の繋がりを通して「心」と「心」の結びつきを大切に会員・間接構成員の皆さまとそのご家族の期待に添えてお役に立てる姿

計数計画

税引前当期純利益

16億円以上/各年度

を展開することで「共感」を集め、ろうきん運動の活性化に寄与します。

案により家計の最適化を図ります。

上と共感の輪の拡大を図ります。

に対応できる職員を育成します。

り、地域社会の課題解決に寄与します。

進め、適正な要員での店舗運営を可能とします。

化します。

政策を展開します。

構築し、外部環境の変化への確に対応します。

- ・ 浸透した職場風土を構築します。

な課題の1つとして組織内に浸透させ、実効性を確保するための各種諸施策を講じます。

ます。

2024年度事業計画具体策

		個別方針		めざす方向性	
全体戦略	会員・間接構成員とご家族へのお役立ちを実現します。	会員へのお役立ち	会員の声を聴き、会員が抱える課題の解決に資する施策を展開することで「共感」を集め、ろうきん運動の活性化に寄与します。	・推進委員会統一取組みの推進による課題解決 ・エリア営業本部による課題解決	
		間接構成員とご家族へのお役立ち	営業力を強化し可処分所得向上と生活設計に資するご提案により家計の最適化を図ります。	潜在ニーズを引き出しコンサルティング機能を発揮した生活応援運動の展開	
基本方針1	営業力の強化、中国ろうきんブランドの確立、人材育成に取組み、より「お役立ち」が実践できる組織風土を構築します。	営業力強化	お客さまから必要とされるお役立ち集団を確立します。	将来につながる案件の確保	
		中国ろうきんブランドの確立	「中国ろうきんブランド確立」により職員の働きがいの向上と共感の輪の拡大を図ります。	行動指針の定着による共感の輪の拡大	
		人材育成	「お役立ち」の実現および多様化する会員・組合のニーズに対応できる職員を育成します。	コンサルティング機能を発揮できる職員の育成	
		社会的役割の発揮	社会貢献団体との連携や、当金庫ならではの取組みにより、地域社会の課題解決に寄与します。	会員の共感を集める社会貢献活動の実践	

2024年度事業計画具体策

ろうきん運動の活性化

- ①推進機構と連携した各地区における課題の洗い出しと解決策の実践
- ②各エリアにおける課題の設定と解決策の実践

世帯取引・生涯取引の拡大

- ①ライフプランを踏まえた家計の見直し運動の展開
- ②将来を見据えた資産形成支援
- ③金融リテラシーへの取組みの展開
- ④女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」による施策の展開
- ⑤中国ろうきん友の会との連携による生涯取引に繋げる取組みの展開

営業力強化

- ①「顔の見える活動」の実践
- ②潜在的ニーズの掘り起こしとお役に立つ提案の実践

行動の実践と共有

- ①行動指針の実践
- ②好事例の金庫内共有

教育・研修

- ①金庫業務知識・商品知識の向上
- ②FP資格取得促進
- ③組合運動・ろうきん運動の理解向上
- ④提案力向上

社会貢献活動の取組み

- ①NPO寄付システムの利用拡大
- ②「ろうきんを利用することで社会に貢献できる仕組み」に共感をいただく取組みの展開による利用の拡大
- ③「ろうきんSDGs行動指針」に基づいた社会貢献活動の実践

		個別方針		めざす方向性	
基本方針2	経営資源の再配分と地域間の連携により効率的な業務運営と業容の拡大を図ります。	業務効率化	IT化、非対面取引の利用拡大、事務の集中化を積極的に進め、適正な要員での店舗運営を可能とします。	業務の効率化および事務の統一化による相談体制の拡充	
		本部機能強化	持続可能なビジネスモデル構築に向け、本部の機能を強化します。	本部要員の能力向上	
		要員の確保	諸施策を整備し要員確保を図ります。	ビジネスモデルを維持するための要員体制整備	
		店舗政策	一定の資産拡大により収益レベルを維持するための店舗政策を展開します。	38営業店の維持	

2024年度事業計画具体策

業務のIT化	①IT化の推進による顧客利便性の向上 ②機械化による業務効率化
事務集中化	①営業店事務の本部集中化 ②外部委託による事務集中化
本部要員の育成	本部職員の専門性向上に資する教育
子会社内製化	子会社の完全内製化に向けた検討開始
適正要員の検討	持続可能なビジネスモデルに資する要員計画の検討
ブロック制導入に向けた検討	①ブロック制移行に向けた諸課題の整理 ②会員説明の実施
店舗の新築・修繕・改装	店舗計画の策定
代理店の店質変更	①店質変更（出張所化）に向けた子会社および金庫内整理 ②会員説明の実施

		個別方針		めざす方向性	
基本方針3	収益、リスク、自己資本の最適化と堅確な業務運営を実現し健全経営に努めます。	RAF（注）の高度化	実効的な効果検証と具体的な改善策が検討できる体制を構築し、外部環境の変化への確に対応します。	・ 税引前当期純利益16億円以上 ・ 自己資本比率8%以上	
		普段着のコンプライアンス	不祥事件未然防止等に取り組み、コンプライアンスが定着・浸透した職場風土を構築します。	コンプライアンスが定着・浸透した職場風土	
		マネロン・テロ資金供与対策	マネロン・テロ資金供与対策を経営戦略等における重要な課題の1つとして組織内に浸透させ、実効性を確保するための各種諸施策を講じます。	マネロン・テロ資金供与対策の実効性を確保	
		情報セキュリティの高度化	セキュリティ対策を強化し、システムの安全性を確保します。	利用者・金庫の財産・情報の保護と犯罪被害の防止	

(注) RAFとは、リスク・アペタイト・フレームワークの略。予算計画策定、予実管理、業績評価という経営管理サイクルにおいて、常にリスク・アペタイト（どのような業務に取組んで、どのようなリスクを、どれだけ、またどのようにとり、どのくらいの収益をあげるかに関する中長期的な指針）を意識した管理を行う枠組み。

2024年度事業計画具体策

リスク管理高度化

適切なリスク・アペタイトの設定・管理

意識の定着・浸透

- ①コンプライアンス意識の点検
- ②コンプライアンス意識の醸成

管理態勢強化

- ①マネロン・テロ資金供与リスク管理態勢の強化
- ②リスク低減措置の見直し

サイバーセキュリティ対策

セキュリティ態勢の診断と訓練の実施

2024年度事業計画におけるリスク・アペタイト

当金庫では、「リスク・アペタイト・フレームワーク(RAF)」を2020年度より導入し、事業計画を達成するために取得するリスクの種類・数量を明確にしたうえで、リスクテイクと収益、自己資本のバランスを取りながら、健全性を保ちつつ適正な収益確保をめざします。

これらの取組みを明文化したものを「リスク・アペタイト・ステートメント(RAS)」にとりまとめ、以下のとおり定めます。

2024年度においては、「めざすべき利益水準」(第8期中期経営計画期間中 税引前当期純利益:16億円以上、ROA0.10%以上)を達成しつつ、自己資本比率の一定水準維持(第8期中期経営計画期間中:8.0%以上)をめざして「市場リスク(金利リスク)」、「信用リスク(与信)」、「信用リスク(市場)」にリスク・アペタイト(注1)を設定して管理します。

1. RAF運営の基本方針

協同組織金融機関として、会員・利用者へ最適なサービス提供するとともに、事業計画達成のために必要なリスク管理を行うなかで、そこから生み出される適正な収益によるリスク・リターンへのモニタリング・分析を行い、事業計画の達成状況を検証し、収益とリスクの最適化をめざします。

また、RAFの実効性を確保するために、関係部門での定期的な協議を実施してリスク・アペタイトの検証を行い、不測の事態に備えた態勢を整えます。

2. リスク・アペタイト指針

ろうきんの理念「ろうきんは誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます」を実現するために、会員の皆さまに安心していただける健全性を保ちつつ、適度なリスクをとって必要な範囲で収益を高め、健全経営に努めます。

3. リスク・アペタイト方針

計数計画によるボリュームを維持しつつ、めざすべき利益(第8期中期経営計画期間中 税引前当期純利益:16億円以上)を確保することを最優先目標とします。あわせて、配当政策で掲げる第8期中期経営計画期間中の「ROA0.10%以上」を達成するため、事業計画の達成に向けた内部管理を行い、未達または超過することが見込まれる場合は、具体的な対策を検討することで「持続可能なビジネスモデル」の構築および収益・リスク・自己資本の最適化をめざします。

市場リスクについては、運用(貸出金・余裕資金)と調達(預金)のバランスを考慮しながら、金利リスクを適切にコントロールします。

与信信用リスクについては、審査受付段階の情報収集・カウンセリング能力の向上により、家計収支や取引実績、ライフプラン等から総合的な与信判断を行うとともに、事後管理の早期対応・徹底により資産の健全化を図ります。

市場信用リスクについては、有価証券新規投資分のリスク・ウェイトを適切にコントロールします。

4. リスク・アペタイトの指標

「リスク・アペタイト方針」の実現と管理を目的とした指標を以下のとおり定め、取組みを展開します。

(1) リスク・アペタイト指標(KRI)(注2)

区分		リスク・アペタイト指標	
市場リスク	金利リスク	ΔEVE(注3)	260億円以下
	与信信用リスク	日信協無担保ローン年間代位弁済額	4億円以下
信用リスク	市場信用リスク	有価証券新規投資分の平均リスク・ウェイト	50%~80%

(2) 関連指標(KPI)(注4)

項目		2024年度(計画)
健全性	自己資本比率	8.27%
収益性	税引前当期純利益	1,963百万円
成長性	ROA(注5)	0.13%

(注1) リスク・アペタイトとは、事業計画達成のために進んで受け入れるリスクの種類や水準をいいます。

(注2) 重要リスク指標。リスク・アペタイトとして設定するリスクの種類と水準をさします。

(注3) ΔEVEとは、金利水準の変動による銀行勘定の資産・負債の経済価値変化額を示しています。

(注4) 重要業績評価指標。組織の目標達成度合いを定義する補助となる計量基準群であり、RAFでは主に財務に係わるリスク・アペタイトでのリターン指標をさします。

(注5) 保有する資産を使ってどれだけ本業の収益を上げたかを示す指標です。

中国ろうきんのSDGs達成に向けた取組み

ろうきんの
理念と基本姿勢

2023年度
事業の概況

2024年度
事業計画

中国ろうきんの概要

商品の1案内

中国ろうきんの
ネットワーク

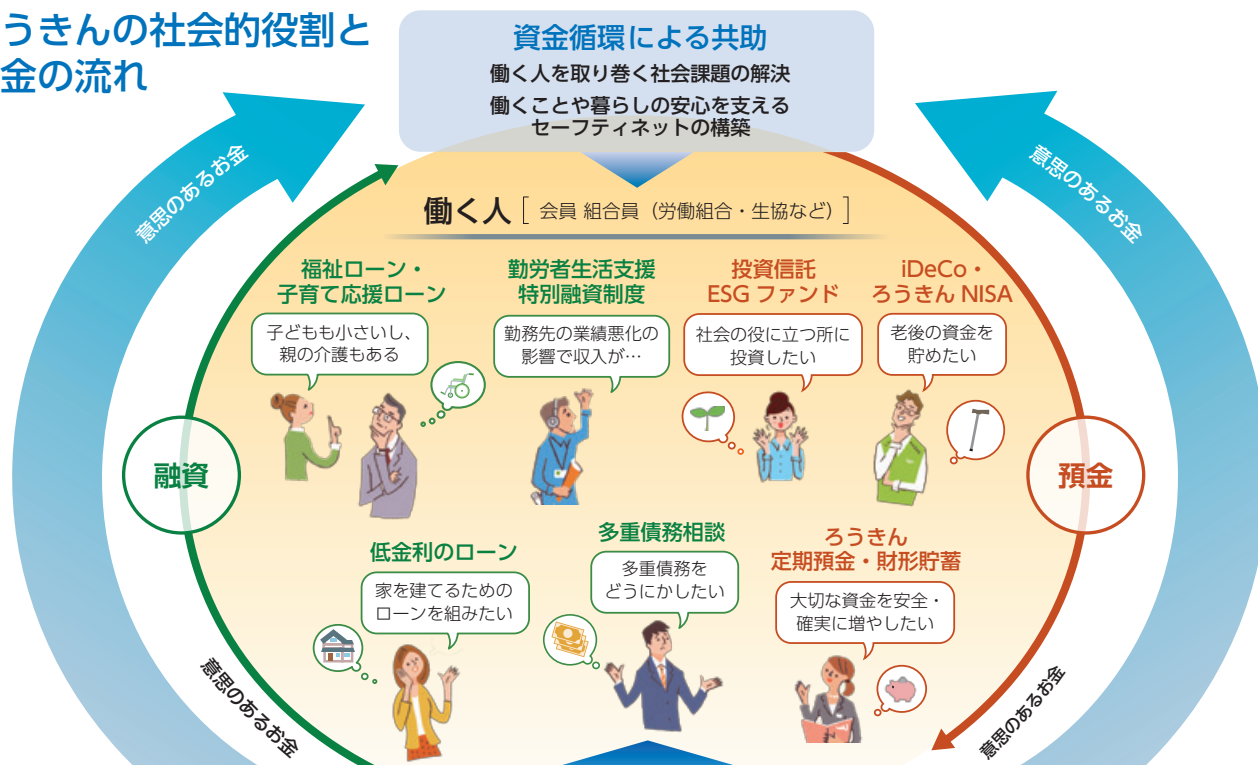
中国ろうきんの歩み

資料編

索引

ろうきんの設立経過や「ろうきん理念」はSDGsのスローガンである「誰一人取り残さない」、すべての人々が必要な金融サービスにアクセスでき利用できる状況をめざす「金融包摂」と合致するものです。これからもうきん運動を推進し、SDGs17ゴールの達成に向けて取組みます。

ろうきんの社会的役割とお金の流れ



ろうきん
全国 13 金庫
596 店舗
(2024 年 3 月末現在)

ろうきんの社会的役割

ろうきんは、労働組合や生協などの働く仲間がお互いを助け合うために資金を出し合ってつくった、協同組織の金融機関です。お預かりした資金は、大切な共有財産として、住宅・教育・マイカーなど働く仲間とその家族のくらしを守り、より豊かにするために役立てられています。

●SDGsとは

持続可能な開発目標 (SDGs:Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。2030年までの達成をめざし、貧困や気候変動など、世界全体で取り組むべき様々な課題解決のための17のゴール (目標) と169のターゲット (達成基準) を設けています。

地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」という理念の下、企業や労働組合、市民社会、協同組合やNPOなどの公共的な活動を担う民間主体、地方自治体など、様々なステークホルダーが協力して達成することが期待されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ろうきんSDGs行動指針

- 〈ろうきん〉は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取組んでいます。〈ろうきん〉は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。
- 〈ろうきん〉は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- 〈ろうきん〉は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取組んでいきます。
- 〈ろうきん〉は、SDGs達成に向けた様々な取組みやその成果を発信し、〈ろうきん〉を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や労働者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

金融事業を通じた取組み

1. 生活応援運動の取組み

勤労者の「生活設計」「生活防衛」「生活改善」を図っていく運動です。
〈ろうきん〉が会員・推進機構連携のもと、提案・アドバイスをを行います。



2. 働く女性を応援する取組み

働く女性の生活応援策を展開するため、女性職員で構成する女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」を設置しています。女性の意見を取り入れた諸施策の検討・実施を進めており、プロジェクトで出された声から、女性の資産形成を応援する「女性応援ろうきんRaseek定期預金」や、不妊治療費や不育症治療費を資金使途に追加しました。愛称を設定した「福祉ローン『にじいろ』」を取扱っています。



3. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応

新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受ける勤労者に「勤労者生活支援特別融資制度」等を通じて、生活を支援しました。

	件数	金額
勤労者生活支援特別融資制度 (無担保・新規)	318件	386,350千円

(2023年度の利用実績)

社会貢献活動

4. 地域・社会活動の取組み

NPO寄付システム	日本で唯一の非営利の福祉金融機関として、NPOを支えることが働く人とその家族、そしてだれもが安心して暮らせる地域社会づくりにつながると考え、このシステムを提供しています。寄付は毎月100円からの口座振替で手数料は不要です。集まった寄付金は中国各県で活動するNPOに寄付配分される「助け合い」のろうきんならではの地域循環型寄付システムです。
ろうきんを利用することで社会に貢献できるしくみ	教育ローン等やカードローンのご利用内容、預かり資産(男性)のご契約に応じて中国各県の「いのちの電話」へ、セミナーの開催実績に応じて「社会貢献団体」に寄付を行っています。 また、女性応援プロジェクト「ろうきんRaseek」で出された声から、「お子さま預金」と学資積立「ドレミ協奏曲(コンチェルト)」および、預かり資産(女性)の新規契約実績に基づき、「ほほえみ基金」へ寄付する「ピンクリボン運動」へも参画しています。
「高校生のための消費者講座」への講師派遣	中国4県の労働者福祉協議会および広島県労働会館が主催する「高校生のための消費者講座」へ講師を派遣しています。これから社会に出る高校生が、金融取引においてのトラブルや悪質商法の被害に遭わないために、「自立した賢い消費者」になっていただくよう支援しています。
中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会の開催	中国地区軟式野球連盟と中国労働金庫の共催により、野球を通じて新しい時代を担う少年少女の健全な身体を育成し、広く地域社会に奉仕することを目的に毎年開催しています。
確定申告書作成セミナーの開催	退職者や中国ろうきん友の会会員の皆さまを対象として、毎年「確定申告書作成セミナー」を開催しています。セミナーには中国税理士会所属の税理士を招き、専門家から直接学び、それぞれご自身の確定申告書を作成していただけます。お客さまの生涯にわたり金融面でサポートするために取組んでいます。

5. 環境・気候変動等に関する取組み

ろうきん森の学校	労働金庫の中央金融機関である労働金庫連合会は、豊かな森の再生と環境問題に取り組む人材育成をめざして2005年10月に「ろうきん森の学校」を全国3地区(富士山、福島、広島)に開校し、2015年4月より新たに新潟と岐阜の2地区が加わりました。中国労働金庫のエリア内では広島市の「NPO法人 ひろしま自然学校」が事業を展開しています。
環境保護の取組み	人々が未来にわたり、喜びを持って、共生できる自然と調和した社会を実現するため、全役職員が環境に対する高い意識を持ち、地球環境の保全活動に会員、地域の皆さまとともに積極的かつ継続的に取り組むことを環境理念とし、電力・ガソリン消費の抑制や環境保全に配慮した商品・サービスの提供を行っています。

6. ESG債への投資

ESG債への投資	投資を通じて持続可能な社会の実現に貢献するため、環境分野や社会課題への対応を目的に発行されるESG債へ投資しました。
----------	--

ESG投資の投資銘柄数推移



7. 雇用環境に関する取組み

多様な人材の活躍に向けた環境整備	中国労働金庫で働く全ての職員が活躍できる職場環境を構築するため、仕事と子育ての両立支援に向けた取組みや、性別に関わらず働きやすい職場環境の構築に向けた取組み等を行っています。2020年4月に、広島労働局より子育てサポート企業として「くるみん」の認定を受け2023年2月には2回目の認定を受けました。また2020年11月には、女性活躍推進に関する状況が優良な企業に与えられる「えるぼし(2段階目)」の認定を受けました。
------------------	--

